

美しい森林づくりのモデル的な取組

名 称： 針広混交林誘導試験地

場 所： 米代東部森林管理署 156林班い小班 大館市

面 積： 2.76ha 樹 種： スギ

林 齢： 35年 機能類型区分： 水源かん養タイプ

森林現況： 育成複層林

○目標とする森林： 緑の回廊内における森林生態系等の公益的機能の充実

○誘 導 手 法： スギ人工林を間伐を繰り返しながら時間をかけて徐々に天然性広葉樹の侵入を促し、針広混交林へ誘導

○作 業 経 過： 作業時期 2003年

列状間伐：面積1.62ha 1伐2残(伐採率33%10m伐20m残)

群状間伐：面積0.56ha 直径16mの円状ブロックで伐採(伐採率33%)

点状間伐：面積0.58ha 通常の間伐(伐採率33%)

○施 業 効 果： 間伐実施後の林内の下層植生はミズナラ・トチノキ・ホオノキなどの有用広葉樹の外、ヤマブドウ・クマイチゴ等の野生生物の餌となる食用草本等が繁茂している。



間伐実施後

撮影：2004年4月



列状間伐跡地の下層植生状況

撮影：2008年5月

【連絡先】 米代東部森林管理署 電話：0186-50-6130 記載年月：平成20年5月

東北森林管理局 <http://www.tohoku.kokuyurin.go.jp> 林野庁 <http://www.rinya.maff.go.jp>

案 内 図

名 称 : 針広混交林誘導試験地
場 所 : 米代東部森林管理署 下内沢国有林 156林班い小班
アクセス : 大館西道釈迦内入口より国道7号線青森県方向下内沢橋より左折
(14.0km)～ 矢立林道(2.2km)～頭無林道(0.5km)経由で約
25分。

